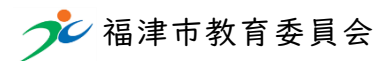


令和 6 年度 全国学力・学習状況調査結果の概要



全国学力・学習状況調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に文部科学省が行っています。

本年度は、令和 6 年 4 月 18 日に、小学 6 年生と中学 3 年生の児童・生徒を対象とし、小学校調査は、国語、算数の 2 教科、中学校調査も、国語、数学の 2 教科で実施されました。また、学力調査だけではなく、児童生徒の学習意欲や生活習慣及び学校の状況や取組等についても調査しています。

調査結果は、文部科学省から、7 月 22 日に市町村教育委員会に、7 月 26 日に各学校に提供されましたので、調査結果の概要を公表いたします。

福津市は、「志をもち、未来をたくましく切り拓く子ども」の育成を目指しています。公表においては国語、算数・数学の学力調査の結果だけではなく、児童・生徒質問紙から福津市が目指す子ども像と関連の深い項目を取り上げています。これは、保護者・地域の皆様に、福津市の子ども達の学力や学習の状況をお知らせすることで、福津市の教育への関心を高め、地域ぐるみで子ども達の育ちを支える「コミュニティ・スクール」の充実・発展につなげたいと考えているからです。

なお、児童・生徒質問紙については、調査結果を基に福津市教育委員会の分析・考察を述べております。この分析・考察はあくまでも一つの側面ではありますが、これを基に子ども達のために何ができるか、何が必要か、保護者、地域の皆様が考える手がかりにして頂きたいと思えます。

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果

1 全国学力・学習状況調査について

本調査は、小学6年生は国語、算数、中学3年生は国語、数学について行いました。出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等を見るものです。また、知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等を一体的に問う問題として構成されています。

2 教科区分毎の標準化得点

※標準化得点・・・全国の平均正答数を100としたときの本県の平均得点のこと

(1) 小学校

	国語	算数
福津市	107.4	107.9
福岡県	102.1	101
全国	100	100

(2) 中学校

	国語	数学
福津市	108	106
福岡県	100	97.6
全国	100	100

なお、表内の数値は、各教科区分における標準化得点を示していますが、これらの数値はあくまでも学力の特定の一部であり、本市の教育活動全てを評価するものではありません。

3 調査結果を受けて

本調査結果をみると、小学校では国語と算数において県や全国と比べて、やや上回っています。

中学校についても、国語、数学において、県や全国と比べてやや上回っています。

今後は、学校ごとの調査結果について詳細な分析を行い、学校全体で分析結

果を共有するとともに、学力向上プランの改善、活用に取り組みます。さらに、福津市学力向上スタンダードに基づいた子どもが主体となる授業改善、ＩＣＴを活用した授業実践など、日々の授業改善等に取り組みます。

また、学校・地域・家庭と連携・共働した学力向上の組織的な取組についても、市内全ての小・中学校で一層推進していきます。

福津市教育委員会としましても、学力向上の取組を推進するために、本調査結果に基づき、授業改善及び授業力向上に資する研修を行っていきます。